

令和5年度 外国語科 「英語コミュニケーションⅡ」 シラバス

単位数	4単位	学科・学年・学級	普通科 2年A～G組
教科書	Crossroads II (大修館書店)	副教材等	Cutting Edge Green (エミール出版)、システム英単語Standard (駿台文庫)

1 学習の到達目標

<p>聞くこと： ある程度の予備知識を与えられれば、自然に近いスピードで話された対話や説明の概要・要点や話し手の意図、必要な情報を目的に応じて捉えることができる。</p> <p>読むこと： ある程度の予備知識を与えられれば、様々なジャンルのある程度の長さの英文を読んで、文章の展開・書き手の意図、要点・概要・目的に応じて必要な情報を捉えることができる。</p> <p>話すこと（やり取り）： ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な語句や文を用い、十分な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合ったりすることができる。</p> <p>話すこと（発表）： ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な語句や文を用い、十分な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝えたりすることができる。</p> <p>書くこと： ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを多様な語句や文を用い論理的な文章構成で複数のパラグラフ書くことができる。</p>
--

2 学習の計画

学期	月	育成する資質能力 (CAN-DO記述・重点目標)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (主な言語活動等)	評価 の 観点	領域					評価項目 数	主な評価規準 (評価方法)				
						聞	読	取	発	書						
前期	4	「聞くこと」国際支援活動に関するニュースやインタビューを聞いたり読んだりして概要や要点を捉えることができる。 「話すこと」メモを活用するなどすれば情報を十分な説明と共に伝えられる。	Unit 1 A Practical Approach	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding the gist, details, and making inferences, Retelling	知	○		○			6	活動の観察 後日筆記テスト・パフォーマンステスト 課題				
					思	○		○								
					態	○		○								
		5	「読むこと」芸術やポップカルチャーの生活への影響についての情報や考えを十分な説明と共に分りやすく伝えることができる。	Unit 4 With a Little Help	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding the gist, details, and making inferences, Presentation	知		○		○			6			
						思		○		○						
						態		○		○						
	第1回 回 考 査	第1回考查			知	○	○				4	聞く力、読む力を評価する問題				
		思	○	○												
		態														
	6	「話すこと」日常的・社会的な話題について、情報や考えを十分な説明と共にわかりやすく伝えることができる。	Presentation	Group Presentation, Q&A	知			○	○		6	<u>パフォーマンステスト1</u> 活動の観察				
					思			○	○							
					態			○	○							
		7	「話すこと」語句等の支援をある程度与えられれば、食品や衣料品の廃棄削減について自分の考えや情報を十分な補足説明と共に伝えることができる。 「書くこと」語句等の支援をある程度与えられれば、食品や衣料品の廃棄削減について自分の考えや情報を論理的な文章構成で書くことができる。	Unit 2 Achieving Sustainability	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding details and paragraph organization, Writing opinions	知			○		○	6	活動の観察 後日筆記テスト・パフォーマンステスト 課題			
						態			○		○					
思								○		○						
第2回 回 考 査	第2回考查					知	○	○						4	聞く力、読む力を評価する問題	
	思	○				○										
	態															

学期	月	育成する資質能力 (CAN-DO記述・重点目標)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (主な言語活動等)	評価 項目 観点	領域					評価 項目 数	主な評価規準 (評価方法)	
						聞	読	取	発	書			
前期	9	「話すこと」動物の環境保全や人間の共存について情報や考えを十分な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合ったりすることができる。 「書くこと」動物の環境保全や人間の共存について説明や意見などを補足説明と共に論理的な文章構成で書くことができる。	Unit 3 Living with Animals	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding opinions, Retelling, Debate/Discussion	知			○		○	6	活動の観察 後日筆記テスト・パフォーマンステスト 課題	
	10				思			○		○			
					態			○		○			
	11	「読むこと」動物の環境保全や人間の共存についての説明を読んで文章の展開、要点・概要・詳細を捉えることができる。	Supplementary Reading 1 Watch Your Step!	Reading for the gist and details	知		○				3	後日筆記テスト	
					思		○						
					態		○						
	12	「聞くこと」男女平等や多様性に関する話を聞き、要点・詳細、話し手の意図を捉えることができる。 「話すこと」男女平等や多様性について情報や考えを十分な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合ったりすることができる。	Unit 5 Challenging Stereotypes	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding the gist, details, paragraph organization and making inferences, Retelling	知	○		○			6	活動の観察 後日筆記テスト・パフォーマンステスト 課題	
					思	○		○					
					態	○		○					
			「話すこと」文化、歴史についての情報・考えを十分な補足説明をつけて、論理的に伝えることができる。	Unit 7 The Culture of Fireworks	Pair/Group talk, Listening/reading and understandig the gist, details, and making inferences, Retelling	知			○	○		6	
	思						○	○					
	態						○	○					
後期	第3回 回 考 査	第3回考査				知	○	○				4	聞く力、読む力を評価する問題
						思	○	○					
						態							
	1	「話すこと」日常的・社会的な話題について、情報や考えを十分な説明と共にわかりやすく伝えることができる。	Presentation	Group Presentation, Q&A				○	○		6	<u>パフォーマンステスト2</u> 活動の観察	
								○	○				
								○	○				
	2	「聞くこと」行動心理学などの専門家のインタビューを聞いて概要・要点や話の展開、話し手の意図。詳細を捉えることができる。 「話すこと」行動心理に関する話題についての情報や考えを補足説明をつけて伝え合うことができる。	Unit 6 Making Choices	Pair/Group talk, Listening/reading and understanding the gist, details, Retelling	知	○	○				6	活動の観察 後日筆記テスト 課題	
	3				思	○	○						
					態	○	○						
		「読むこと」物語文を読んで文章の展開、書き手の意図を捉えることができる	Supplementary Reading 2 Coffee-Shop Kindness	Reading and understanding the development of the story.	知		○				3	後日筆記テスト	
					思		○						
					態		○						
第4回 回 考 査	第4回考査				知	○	○				4	聞く力、読む力を評価する問題	
					思	○	○						
					態								

3 評価の観点

評価の観点	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
知識・技能	ある程度の予備知識を与えられれば、自然に近いスピードで話された対話や説明の概要・要点や話し手の意図、必要な情報を目的に応じて捉えるための知識・技能を身につけている。	ある程度の予備知識を与えられれば、様々なジャンルのある程度の長さの英文を読んで、書き手の意図、要点・概要、必要な情報を目的に応じて捉えるための知識・技能を身につけている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合ったりするための知識・技能を身につけている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝えるための知識・技能を身につけている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを多様な補足説明を用いた文章構成で複数パラグラフ書くための知識・技能を身につけている。
思考・判断・表現	予備知識を与えられれば、自然に近いスピードで話された対話や説明の概要・要点や話し手の意図、必要な情報を目的に応じて捉えている。	ある程度の予備知識を与えられれば、様々なジャンルのある程度の長さの英文を読んで、書き手の意図、要点・概要、必要な情報を目的に応じて捉えている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合っている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、情報・考えを多様な補足説明をつけて伝えたり、論理的に伝え合っている。	ある程度の支援を与えられれば、日常的・社会的な話題について、説明や意見などを多様な補足説明を用いた文章構成で複数パラグラフ書いている。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されていることを聞こうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれていることを読もうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝えようとしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。

4 評価の方法

定期テスト、パフォーマンステスト、小テスト、活動・課題への取り組み（ワークシート・課題などの提出を含む）
--

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

<p>学習計画には各ユニットで重点目標とする4技能5領域を示していますが、基本的にはどのユニットでも全ての技能・領域を含む様々な活動を行います。1つ1つの活動のねらいを理解し、課題も含めて授業内外で主体的、自律的に英語学習に取り組んでください。違う文化を持つ人にも自分の意見を言えるような英語力・積極的な態度を身につけること目指します。英語学習を通じて、視野を広げ、人として成長していきましょう。</p> <p>グローバル化の社会では英語のコミュニケーション能力が求められます。また、大学入試においても実践的な英語力が問われるので、英語の知識を獲得するのはもちろん、英語の運用能力を高めていきましょう。そのためには、英語のアウトプット（話す、書く）を意識して、インプット（聞く、読む）することが大切です。英語のまま理解し、英語の発想で表現できるようになるために、授業は基本的に英語で行います。予習はしなくて良いですが、授業後自分がきちんと理解できたかどうか確認し、わからない部分は辞書や参考書で調べたり、音読したりするなど復習しておきましょう。副教材も自分の学習に計画的に組み込んで活用することをお勧めします。</p> <p>辞書・タブレット端末の他にワークシートを整理するためにファイルを各自用意してください。宿題・課題は必ず期限を守って提出してください。</p>
